

# 中央児童相談所一時保護施設の自己評価結果

## 1 実施時期

令和8年1月

## 2 評価者

中央児童相談所職員43名

## 3 評価基準

一時保護された子どもの生活・支援に関する第三者評価の手引き（案）  
（令和6年度子ども・子育て支援等推進調査研究事業）

## 4 評価結果

### （1）評価が高かった調査項目

- ・一時保護の目的に即した理念・基本方針としているか
- ・子どもとの関わりにおいて、子どもが安全感・安心感・信頼感を持てる養育・支援を行っているか
- ・子どものエンパワメントにつながる養育・支援を行っているか
- ・一時保護施設における生活上のルールは正当な理由に基づく最小限のものとなっているか
- ・一時保護全体がチームとして運営できているか
- ・一時保護施設における生活面のケアを適切に行っているか
- ・食事を適切に提供しているか
- ・子どもの衣服を適切に提供しているか
- ・一時保護中の子どもについて行動観察を適切に行っているか

### （2）評価が低かった調査項目

- ・多様な性的指向やジェンダーアイデンティティに配慮した対応をしているか
- ・一時保護施設として適切な夜間職員体制を確保しているか
- ・ICTを活用した業務効率化の取組みを行っているか

## 5 今後の取組

- ・多様な性的指向やジェンダーアイデンティティに配慮した対応を図る
- ・実態を踏まえながら、職員の配置等を検討していく
- ・ICTを活用した業務効率化に向けた取組みを推進